

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 8月 17日 (18 : 00～ 19 : 00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	・野村恵美・岩崎良子・水口真由美・藤原しのぶ・水野正宏 ・山縣友視・亀田優紀・新井久美・中井ミエ子・鹿子島みなみ ・下道猛・手塚幸子・廣田未麻・小瀬良詩織

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	1人	人	14人

前回の改善計画	・情報が少ない場合でも、日々の関わりから本人や家族から少しでも情報を引き出せるように努力をして行く。都度得た情報はミーティングなどで共有し対応に反映させ信頼関係の構築に繋げて行く。 ・引き続き業務に入る前には各自が情報収集を行い、他者から聞かれても困らないように疑問点を解決しておく。昼のミーティングに参加できなかった職員については、どんな内容であったか自ら聞くように意識づけをして行くと共に空いた時間に申送り簿に目を通すようにする。 又、当日のリーダー業務の職員を中心に声掛けし合い習慣化して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々本人や家族と他愛のない会話からでも、新たな情報を引き出せるよう声掛けの仕方も工夫し信頼関係を築けるよう努力をした。得た情報は、職員間で共有し対応に活かす事が出来ている。 ・各自、情報収集や申送り簿の確認はできているが、ミーティング後に参加ができなかった職員が自ら他者に情報を聞きに行くことは業務優先になり不十分であった。引き続き、声掛けしあい習慣化していく必要があると感じる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	10人			14人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7人	7人			14人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7人	7人			14人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	9人	1人		14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①、②については管理者やケアマネジャー・看護師が中心となり、利用以前の情報や家族や本人から新たに得た情報は申し送り簿や職員会議などを通じ職員間で共有が出来ている。 又、利用開始からの細かな気づきも日々報告・共有がなされ、その都度職員間で話し合いができ過不足のないサービス提供が出来ている。 ③、④については送迎時等、家族と顔を合わせる時は家での様子を聴取し、連絡帳も活用し情報交換を行っている。また施設での様子も細かく報告をするようにし、信頼関係の構築に努めている。 得た情報は、職員間で情報交換を行い家族や本人がどのようなサービスを望んでいるのかを共有し、安心して自宅での生活が送れるようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・各自申し送り簿や個人の介護記録から情報収集はしているが、受け取り方にも個々で違いがあり、対応の徹底周知できていない時がある。日によっては、業務の関係で昼のミーティングが開催できなかった日があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・少人数、短時間で良いので、時間を作り昼のミーティングを開催し情報の収集と集約を図っていく。フロアの見守りなどでミーティングに参加出来なかった職員は今後もその内容を自ら確認するように努め、当日のリーダー職員は必ず一つはミーティングに参加出来なかった職員へ情報発信するようにし全員で習慣化出来る様に取り組んでいく。	